

会員の皆さま

桜町小学校 PTA

会長 鶴飼 孝次

「オンラインPTA ホームルーム」への取り組み

初夏の候、校庭の木々の青葉が生い茂り、風薫る爽やかな季節を迎えています。

緊急事態宣言の解除に伴い、明日6月1日から、分散登校により学校が段階的に再開されていきます。6月6日には、新1年生の保護者の皆さま、お子さまが心待ちにしている入学式が開催されます。3月2日から始まった3ヶ月間にわたる学校の休業は、ようやく1つの区切りが付き、新年度のスタートを実感できるようになりました。

学校の休業期間中は、5月にZOOMによる「オンラインPTA ホームルーム」をクラス別で全52回開催しました。先週は、平日に「朝の会」として開催し、学校の教室から担任の先生にもご参加いただき、2年生～6年生の子どもたち621名が参加しました。これまでの取り組みをまとめましたので、以下の通りご報告させていただきます。

- 学校の休業が長引く中、6年生の保護者の方を中心に、ZOOMで子どもたち同士がつながる機会が作れないかという声が上がりました。試しにつながる人でつながってみたいところ、参加した子どもたちはとても嬉しそうとのこと。つながりの輪を拡げてみるのもっと面白いのでは、と感じました。
- 学校の休業期間中の「子どもたちの不安やストレスを和らげること」は、家庭、学校、地域社会の共通課題です。一方、学校主催の「オンライン授業」「オンラインホームルーム」は、早期の実現は難しいという事情がありました。PTA主催、自由参加とすることで、「オンラインホームルーム」をなんとか実現できないだろうかと考えました。
- そもそもどうやればいいのか、子どもたちは参加をしてくれるのか、ZOOMへ簡単に接続できるのか、ホームルームとして成立するのか、先生方にご参加いただけるのか、PTAメールメイトでの案内でいいのか、始める前は不安がありました。「考えすぎずやってみよう」「多少上手くいかなくても、何もやらないよりはよいだろう」と思い切り、「できる範囲ですずつながること」を第一に始めました。
- 新1年生は入学式での出会いを大切にしたいので、2年生～6年生の子どもたちを対象にしました。有志の保護者、IT系の皆さんにお手伝いをいただきました。試行錯誤を重ねながら、段階的に学年を拡大し、最終的に先生方にもご参加いただきました。

本取り組みに対する、すべての保護者の皆さま、校長先生と先生方による、あたたかいご理解とご協力に、改めて感謝を申し上げます。今後のPTA活動においても、引き続き地域社会の安全を最優先に掲げ、「子どもたちのために、できるときに、できることを」の活動方針に基づき、時代や社会の変化に合わせた、持続的な活動を目指していきます。

以上